

## 中国情報（畜産）

2008年3月26日号

©2008年2月における中国の畜産物および飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年2月における中国の畜産物および飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部畜牧業司が実施した全国470カ所の定点調査統計によると、2008年2月の畜産物および飼料価格は、いずれも上昇した。当月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で産出）は史上最高をさらに更新して9.45となり、損益分岐点である5.5を18カ月連続で上回った。

### 1 豚産品価格の騰勢は緩やかに

2008年2月の全国の子豚、豚および豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり30.62元、16.70元および26.08元で、前月比3.2%高、1.2%高および2.2%高となったものの、価格の上昇幅は緩やかとなり、前月に比べそれぞれ10ポイント、5.5ポイントおよび4ポイント低くなった。

省区市別には、全国のほとんどで子豚価格が上昇し、東部沿海の上海市、江蘇省、浙江省、福建省、広東省および西南地区の雲南省などでは、上昇幅が5%を超えた。華東地区および東南沿海の省における豚価格の騰勢は明らかに上昇し、うち福建省では6.2%高と全国最大の上昇率を示した。豚肉価格は全国の75%を超える省区市で上昇し、うち華東地区の上海市、浙江省、安徽省、福建省および華南地区の広東省では比較的上昇幅が大きく、5%を超えた。

価格水準では、福建省の子豚価格が最高で、1kg当たり44.07元となった。貴州省、湖

南省、江西省、安徽省などの災害区および華東地区の福建省、浙江省、上海市では豚価格が比較的高く、これら7省市の平均価格は17.75元となった。上海市では、豚肉価格が29.50元と全国最高となった。

前年同月比では、子豚、豚および豚肉価格は比較的大幅に上昇し、それぞれ149.7%高、81.5%高および74.2%高となった。

## 2 家禽産品価格も一様に上昇

2008年2月の全国の鶏卵平均価格は、前月比0.8%高の1kg当たり7.98元となった。省区市別には、全国の7割で鶏卵価格が上昇した。東部沿岸および華南地区の鶏卵価格の上昇幅は比較的大きく、うち江蘇省および広東省では5%を超えた。価格水準では、東北地区の鶏卵価格が比較的低く、遼寧省および黒龍江省では1kg当たり6元以下となった。西南地区の貴州省では比較的価格が高く、12.19元となった。鶏および丸どり価格は、それぞれ1kg当たり14.53元および14.69元で、前月比4.0%高および4.2%高となった。レイヤーヒナおよびブロイラーヒナ価格は、それぞれ1羽当たり2.74元および2.83元で、前月比4.9%高および7.2%高となった。

前年同月比では、鶏卵、鶏および丸どり価格は、それぞれ5.2%高、14.8%高および19.8%高、また、レイヤーヒナおよびブロイラーヒナ価格は、それぞれ11.6%高および17.0%高となった。

## 3 牛・羊肉価格は比較的強い騰勢

2008年2月の全国の牛肉平均価格は1kg当たり31.41元で、前月比7.9%高となった。牛肉主産地である河北省、遼寧省、吉林省、山東省および河南省の平均価格は、前月比4.1%高の30.07元となった。主産地ではない上海市、浙江省、福建省、広東省および江蘇省における平均価格は、前月比16%高の38.41元となった。

同じく羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）の平均価格は、前月比6.4%高の1kg当たり32.20元となった。羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省および新疆ウイグル自治区における羊肉平均価格は、前月比5.5%高の30.65元となった。主産地ではない上海市、浙江省、福建省、広東省および江西省の羊肉平均価格は、前月比10.5%高の36.8元となった。

前年同月比では、牛肉および羊肉価格は、それぞれ54.3%高および47.9%高となった。

## 4 トウモロコシ価格は小幅に反騰

2008年2月の全国のトウモロコシ価格は、前月比0.8%高の1kg当たり1.77元となった。東北の主産地におけるトウモロコシ価格は明らかに下落し、遼寧省、吉林省および黒龍江省の価格は、それぞれ前月比5.1%安の1.42元、7.8%安の1.28元、3.2%安の1.28元とな

った。主要消費地である広東省では、前月比4.0%高の2.12元となった。低温雨雪凍結災害区である貴州省、湖南省、江西省および江西チワン族自治区におけるトウモロコシ価格の上昇幅は大きく、これら4省区の平均上昇率は4.8%となり、災害による輸送・販売の影響が色濃く反映されている。

輸入魚粉価格は、前月比0.3%安の1kg当たり8.47元となった。また、大豆粕は0.6%高の3.92元、肥育豚・ブロイラーおよびレイヤー配合飼料価格は、それぞれ1.6%高の2.55元・1.2%高の2.69元および1.6%高の2.44元となった。4月以降、配合飼料価格は10カ月連続で価格が上昇した。

前年同月比では、大豆粕価格は48.3%高と比較的大幅な上昇となったトウモロコシおよび輸入魚粉価格は、それぞれ17.0%高および5.4%高となった。肥育豚、ブロイラーおよびレイヤー配合飼料価格は、それぞれ28.9%高、21.9%高および23.5%高となった。

#### 5 主産地の原料乳価格は引き続き騰勢を維持

乳牛優勢産地である北京市、天津市、河北省、内蒙古自治区、山西省および黒龍江省の6省区市における原料乳平均価格は、前月比4.7%高の1kg当たり2.90元となった。原料乳価格は、昨年7月に反騰して以降、7カ月連続で騰勢を維持している。価格水準では天津市が比較的高く、3.47元となった。逆に山西省では比較的低く、2.42元となった。北京・天津両市の原料乳価格が、前月に比べやや下落したのを除き、河北省、内蒙古自治区、黒龍江省および山西省ではいずれも騰勢を示した。